

薄型断熱ガラス クリアFit™

断熱

防露

取替
簡単

内窓
最適

薄型断熱ガラス

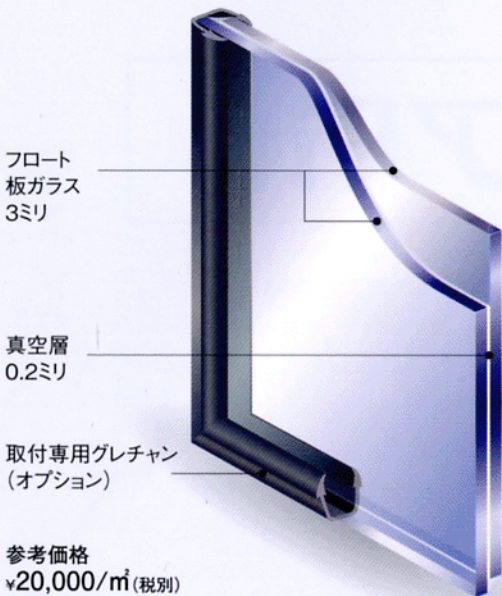
クリアFit™

自然な色調で高い採光性を確保したクリアFit。

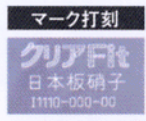
フロート板ガラスの間にある0.2ミリの真空層が、一般的なアタッチメント付複層ガラスの約1.5倍、一枚ガラスの2倍以上の断熱性能で結露の発生をおさえ、快適な居室空間を生み出します。

わずか6.2ミリの厚さなので、ガラスだけのお取り替えも簡単。さらに遮音性能に優れているため、内窓用ガラスとしても最適です。

クリアFit



室内側ガラスの右上部分に保護キャップがあります。



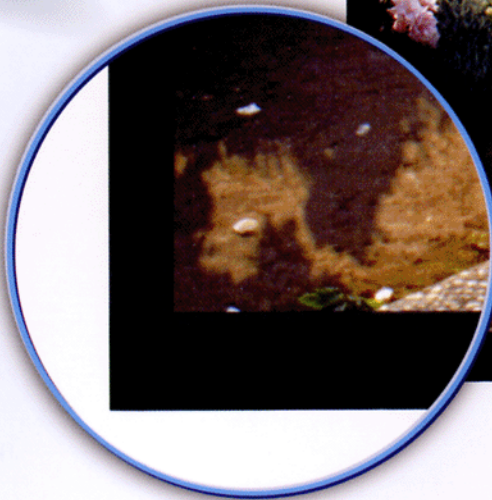
室内側ガラスの右上部分に製品名の打刻があります。

参考価格
¥20,000/㎡(税別)

※ガラス代のみ
※施工費、副資材費除く

0.2ミリの真空層で
納まりスッキリ

クリアFitの厚さはわずか6.2ミリ。今お使いの一枚ガラス用サッシにすっきり納まり、見晴らしはそのまま、眺望を損なうことはありません。



性能・品種表

	呼び厚さ (ミリ)	透明 / 不透明	ガラス構成 (ミリ)		光学的性能						熱的性能				遮音性能 JIS等級	寸法		内窓対応	
			室外側	室内側	可視光		日射		紫外線	熱貫流率		日射熱取得率	遮蔽係数	最大 (mm)		最小 (mm)			
			透過率 (%)	反射率 (%)	透過率 (%)	反射率 (%)	吸収率 (%)	カット率 (%)	W/mK	kcal/mh°C	η	S-C							
クリアFit	6.2	透明	3	0.2	3	81.8	14.9	74.5	13.4	12.1	42.4	2.7	2.3	0.79	0.90	T-2	2,400×1,500 1,800×1,200	335×120	○
		不透明	3	0.2	3	78.5	14.6	67.5	12.3	20.2	50.8	2.7	2.3	0.73	0.83	T-2	2,400×1,500 1,800×1,200	335×120	×
複層ガラス(参考)	12	透明	3	6	3	81.8	14.9	74.5	13.4	12.1	42.4	3.4	2.9	0.79	0.90	-	-	-	-
一枚ガラス(参考)	3	透明	3		90.1	8.2	85.9	7.7	6.4	27.5	6.0	5.1	0.88	1.00	T-1	-	-	-	

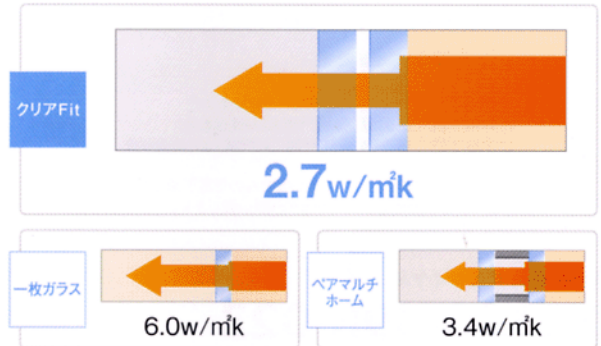
比べてください。この違い。 クリアFitは窓ガラスの 「交換」や「内窓用」に最適です。

断熱

室内の暖かさをキープ。

クリアFitの断熱性能は一枚ガラスの2倍以上。室内の暖かさを保ちます。アタッチメント付複層ガラス(当社製品:ペアマルチホーム)は網戸が当たる場合は6ミリ幅の空気層を狭めることとなりますので、さらに性能が低下してしまいます。

※数値は熱貫流率で、数値が小さいほど断熱性能に優れていることを示しています。



防露

結露を減らして、快適&清潔に。

結露の発生する外気温度で、クリアFitの性能がわかります。結露を減らして、一日に何度も窓ガラスを拭く手間を省きます。また、シックハウスの原因のひとつとなっているカビの発生も防ぎ、心地よく過ごせます。

※数値は室内温度20℃、室内湿度60%、室内自然対流、戸外風速3.5/Sの場合に結露が発生する外気温度を示しています。



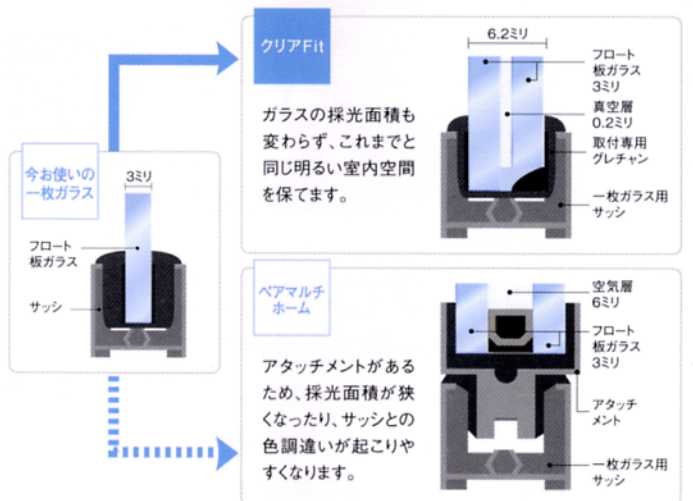
一枚ガラス	8℃
ペアマルチホーム	-1℃
クリアFit	-6℃

取替簡単

取り替え簡単、見晴らしそのまま。

クリアFitは6.2ミリの厚さなので、今お使いの一枚ガラス用サッシにすっきり納まります。専用グレチャンを使用すると1窓あたり約1時間でお取り替えもスピーディ。

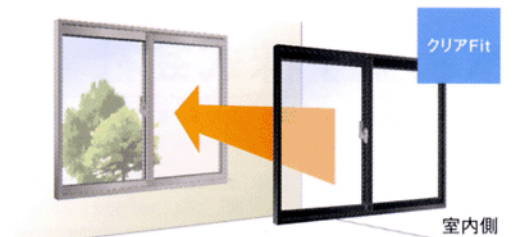
※ガラス面積もそのままなので室内も明るく、見晴らしもそのままです。
※設置場所の条件等により作業時間は異なります。



内窓最適

もちろん内窓にもフィット。

お部屋の中にもう1枚窓を追加する内窓(二重窓)用のガラスとしてクリアFitは最適です。断熱性能、防露性能だけでなく、さらにJIS等級T-2(30等級)の遮音性能を発揮するので静かな空間を生み出します。

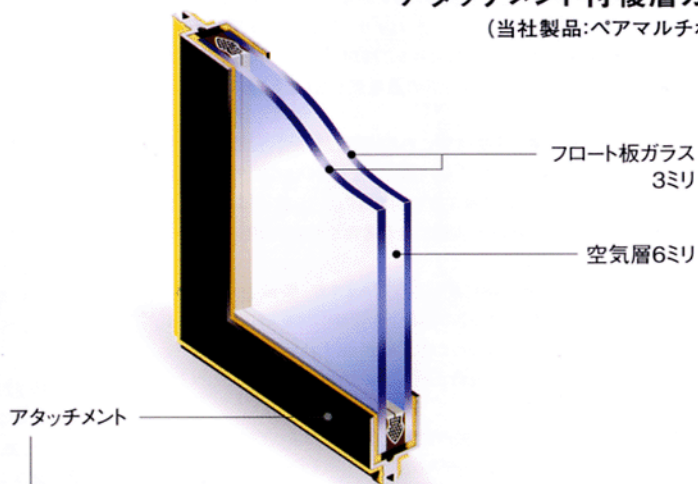


※この度、「真空ガラス スペースFit」の製品名を「薄型断熱ガラス クリアFit」へ変更し、発売させていただくことになりました。

比べてください。この違い。 クリアFitは納まり 「スッキリ」、見晴らし「そのまま」。



アタッチメント付複層ガラス
(当社製品:ペアマルチホーム)



**アタッチメントを必要とするため
ガラスの部分が小さくなります。**

6ミリの空気層を必要とするためアタッチメント
が必要です。そのためガラスの部分が小さく
なって眺望も台無しです。

また、交換するサッシによっては網戸が当たる
ことやアタッチメントとの色調の違いが生じる
こともあります。

◎背景画像は、ハメコミ合成です。

◎左図<性能・品質表>におけるデータ算出のための諸条件

1. 光学的性能は垂直入射(入射角0°C)の値です。 2. 可視光特性はJIS R3106-1998に基づき、CIEで定める標準の光D65を光源とし、明順応比視感度より求めた値です。(波長範囲:380~780nm) 3. 日射特性は、JIS R3106-1998に基づき、日射の標準スペクトル分布を用いて求めた値です。(日射の波長範囲:300~2,100nm) 4. 紫外線カット率はISO 9050:2003に規定されている板ガラスの紫外線透過率(対象波長範囲:300~380nm)から紫外線遮蔽率として算出した値です。

※1 本カタログに記載されている性能、数値などは弊社実測値およびそれに基づく計算数値を一般数値として示したもので、性能保証値ではありません。 ※2 ガラスの仕様・構成は、予告なしに変更することがあります。その場合、一部性能値が変わることがありますのでご了承ください。 ※3 上記以外の仕様についてはお問い合わせください。

ご採用にあたって

■ 設計上のご注意

1. ご採用にあたっては、耐風圧強度、熱割れなどをご検討のうえ、ガラス品種・呼び厚さ・面積を決定してください。特に、熱割れの発生しやすい条件での使用に関しては、十分に検討する必要があります。
2. クリアFitは矩形のみです。穴あけ、切り欠きなどはできません。また切断や面取りなどはできませんので、寸法は正確にご発注ください。
3. 受注生産品ですので、納期に余裕をもってご発注ください。
4. 呼び厚さやガラス構成が異なるクリアFitを同一面でご使用になる場合には、事前にサンプルで色調の差異を確認してください。
5. 垂直面でご使用ください。
6. 組子格子付の窓にクリアFitを採用することはできません。
7. トップライト、温室、浴室や50℃以上の常用での使用は厳しい条件になりますので、事前にご相談ください。
8. 室内湿度が高い場合など、使用条件によっては結露が生じることがあります。この場合、クリアFitのマイクロスペーサーを中心に水玉模様状に結露することがあります。これは構造上、マイクロスペーサーのある位置と無い部分との間に生じる僅かな断熱性能差によるものです。
9. 高断熱性能により保温効果に優れているため、夏季に窓を閉め切った状態で冷房をかけていない等の環境では一般の板ガラスに比べて室内が暑く感じられることがあります。
10. 高断熱性能を有するため、日射や室内外の温度差の影響を受けることでソリが発生し、サッシの開閉の際に、当たりやこすれが生じることがあります。特に4枚引違い窓など障子の数が多いサッシや、ハイサッシなどでは干渉が生じやすくなりますので、中棧を設置するなどの対策をご検討ください。なお、この現象は一時的なもので、室内側と室外側ガラスの温度差がなくなることで解消されます。性能、強度への影響はありません。
11. 日差しの当たる引き違い窓等を長時間にわたり開け放つ場合は、クリアFitが納まっている内外のサッシ障子が完全に重なり合わないようずらしてご使用ください。クリアFitは高断熱性能を有するため内外のサッシ障子間の空気が高温となり、一時的にサッシの開閉が困難になる場合や熱割れが生じることがあります。
12. マイクロスペーサーはほぼ等間隔に配列されていますが、製法上、若干のズレやヌケなどが生じることがあります。その場合でも性能への影響はありません。
13. 構造上、干渉縞(虹色の縞)が見られる場合がありますのでご了承ください。
14. 構造上、および熱処理における製造工程上、反射像のゆがみが大きくなります。
15. 遮音性能はガラス単体の値です。組み合わせるサッシによっては、ガラス単体の性能より遮音性能が低下することがありますのでご注意ください。
※遮音性能を十分に発揮させるためには、遮音性能の高いサッシをご使用ください。
16. 網入板ガラスで構成するクリアFitは、使用条件によって熱割れを生じることがありますので、事前にご検討ください。
17. リフォームなどでクリアFitに交換した場合、ガラス面の結露は軽減できますが、サッシ部分の結露は防げません。サッシの結露を防ぐには、断熱性能の高い

サッシの使用をご検討ください。

18. クリアFitより薄いガラスから交換された場合には、ガラスの厚さが増した分、窓の重量も増加するため、交換前に比べてサッシの動きが重たく感じられたり、網戸の開閉が困難になる場合があります。サッシ構造や戸車等がガラス重量に耐えられるかを事前にご確認ください。また、現在ご使用中のサッシや建物の状況によってクリアFitが装着できない場合もありますのでご注意ください。
19. コーナーなどの突き合わせ施工はできません。
20. 放射冷却などの影響によって室外側ガラスの温度が下がるとその表面に霜や露が生じることがあります。これはクリアFitが非常に高い断熱性能を有するために、室内の熱が室外に逃げないことで生じる現象です。
21. 内窓に使用する場合には、熱割れを避けるため、クリアFitの採用部位、呼び厚さ、組み合わせるガラス品種が限定されます。また、施工法も通常とは異なる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

■ 使用上のご注意

1. 冷暖房の吹き出し空気をガラス面に直接当てたり、ガラスに密着するようなロッカーやパーティションの設置は熱割れの原因になります。
2. ガラスの表面にフィルムや紙などを貼ったり、塗料を塗ると熱割れすることがありますのでお避けください。
※フィルムの取り扱いについてはフィルムメーカーへお問い合わせください。
3. 室内側ガラスの近くにダンボール箱等、物を置くことはお避けください。一時的な仮置きの場合でも熱割れが生じることがあります。
4. ガラス表面に硬いものなどで深いキズをつけると破損することがあります。その場合すぐには割れず、ある時間の経過後に割れることがあります。
5. お部屋全体の結露を防ぐには、計画換気を行ってください。
6. 品質を長く保つためにクリアFitとサッシの水密性が悪くなっている場合はシーリング材を打ち直してください。

■ 使用・メンテナンス上のご注意

1. 製品付属の「真空ガラス スペーシア/薄型断熱ガラス クリアFit取扱説明書」に記載された取り扱い上ご注意事項をご一読のうえ、大切に保管してください。万一、この取扱説明書が無い場合には、施工店までご請求ください。

■ 設計・施工上のご注意

1. 真空ガラス スペーシアの標準施工法、および施工マニュアルに従ってください。施工は必ずスペーシア取扱店にお申し付けください。
2. 真空封着部を保護するキャップが室内側右上(内観右上)に付いています。この保護キャップは施工後も絶対に取り外さないでください。
3. 標準施工が可能な溝幅、深さを持つサッシ、水抜き穴のあるサッシを選定してください。
4. クリアFitの封着部は長期間、水に接していると劣化が早まりますので、サッシ溝に入った水をすみやかに排出させるため、サッシ下辺部に5mmφ以上の水抜き穴を3カ所以上設けてください。

品質保証について

製品名	保証性能項目	保証期間 (製造後)	補償範囲	免責事項 (保証期間内でも有償となります)
クリアFit	マイクロスペーサーが落下しないこと。	10年	保証期間内の製品に、保証性能項目を守れない不具合が生じた場合には、代わりの製品を無償で出荷させていただきます。 但し、施工費用につきましては、補償対象外とさせていただきます。 尚、不具合が生じた製品を既に販売中止とさせていただいている場合には、同等品種または近似品種でのお取り替え、または販売金額の払戻しで補償させていただく場合があります。	<ul style="list-style-type: none"> ・弊社指定の標準施工法及び設計上、施工上、使用上、メンテナンス上の注意事項を満足していない場合 ・使用上の誤り及び不当な改造や修理等、人為的原因に起因する不具合(ガラス表面にフィルムを貼ることや塗料を塗ること等を含みます) ・火災、地震、風水害、その他天変地異に起因する不具合 ・品質保証対象外であることを事前にご了承いただいている場合 ・実用化された技術では予測困難な現象に起因する不具合 ・熱割れなどのガラスの破損 ・スペーシアの施工研修を修了した「スペーシア取扱店」以外の工事店によって施工された場合 ・取扱説明書のご注意に反する使用上の誤りが認められた場合 ※1 ・弊社指定の設計上のご注意に反するご使用上の誤りが認められた場合で、弊社が事前に了承していない場合 ・真空層及び中空層に面していないガラス面に発生した結露 ・外からの衝撃または使用中にガラス面に付いた欠けやキズが原因である亀裂または破損がある場合 ・クリアFitに弊社のマークが打刻されていない場合 ※2

※1 取扱説明書は製品に貼付して出荷しています。万一、お手元に届いていない場合はスペーシア取扱店にご請求ください。

※2 製品に打刻されたマークにより、弊社製品であることおよび製造年月日等を確認致します。